



SAP Ariba 

機能の概要

外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

Mark Harris, SAP Ariba

一般提供予定: 2021 年 2 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度  ロータッチ/容易
対象エリア  グローバル

説明: 外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

今までの課題

お客様は、現時点では、Guided Buying と外部システムの間でデータを完全には関連付けることができません。現在使用できるのは、単純な URL リンクのみです。このため、エンドユーザーは、購入体験に関連するプロセスを複数の異なるシステムで完了しなければなりません。

SAP Ariba で問題解決

Guided Buying により、ユーザーが新しい種類の目的別フォームに入力して提出できるようになりました。このフォームは、その後、外部システムによって管理されます。新しい API によって、Guided Buying と外部システム間の通信が処理されます。

主なメリット

Guided Buying フォーム内の情報を取得し、それを API 経由で外部システムに送信できます。
外部システムで、外部の状況および外部参照または ID を使用して、Guided Buying 内のフォームを更新できます。

この機能により、Guided Buying を貴社組織で使用する業務固有のフォームのリポジトリとして使用することができ、エンドユーザーが購入関連の体験を Guided Buying を操作せずに完了できるように促進することができます。

対象ソリューション

SAP Ariba APIs
SAP Ariba Developer Portal
SAP Ariba Buying and Invoicing
SAP Ariba Buying

関連情報

お客様が、外部で管理される API 用の送信/受信 API を登録/設定します。

お客様が、インテリジェント設定マネージャで以下のセルフサービスパラメータを有効化する必要があります。

PARAM_ENABLE_FDS
PARAM_ENABLE_EXTERNALLY_MANAGED
EXTERNALLY_MANAGED_OSG_RULE_NAME

前提条件と制限事項

外部システム用の送信 API を作成します。

送信 API を介して Ariba のフォームデータを活用し、受信 API を使用して Ariba と通信するよう外部システムを変更します。

Guided Buying で、外部システムで管理されるカスタムフォームを作成します。

機能の概要

説明: 外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

外部システムで管理されるフォームの設定プロセス

以下は、外部システムで管理されるフォームを設定するためのおおまかなプロセス手順です (詳細ドキュメントについては、SAP のヘルプを参照)。

- お客様は、外部システムで管理されるフォームに由来するデータを活用するために使用する送信 API を作成して登録する必要があります。登録できる送信 API は 1 つのみのため、お客様は、登録する API がお客様による設計の場合、それが複数の種類の送信フォームを処理できる API であることを確認する必要があります。
- 外部システムで、Custom Forms API を使用して、フォーム詳細フィールドが取得されます。Custom Forms API からのデータを活用するようこの外部システムを設定します (まだ完了していない場合)。
- SAP Ariba Developer Portal で Guided Buying の Functional Documents API を設定し、適切なファイル形式がこの API に送信されるよう外部システムを設定します。
- ICM で、パラメータ Application.OpenAPI.ClientIds to guidedbuy-2lo-client を設定します。
- インテリジェント設定マネージャで以下のパラメータを有効化し、外部システムで管理されるフォーム機能を有効化します。
 - PARAM_ENABLE_FDS
 - PARAM_ENABLE_EXTERNALLY_MANAGED
 - EXTERNALLY_MANAGED_OSG_RULE_NAME
- Guided Buying で、外部システムで管理されるフォームを設計します。[管理] のフォームビルダを使用します。通常の Guided Buying のフォームビルダ ([管理] > [フォームの管理]) ではなく、[管理] > [外部システムで管理されているフォームの管理] のフォームビルダを使用します。そうすることで、これらのフォームを Guided Buying アプリケーション外で使用できるようになります。
- プロセスをマッピングして、任意のフィールドのローカリゼーションを定義し、必要なプロセス規定を設定します。
- エンドユーザーがアクセスできるよう外部システムで管理されるフォームのタイルを作成します。

機能の概要

説明: 外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

お客様が SAP Ariba Developer Portal で送信 API を登録します。

登録された API は、送信呼び出しがトリガされた場合に SAP Ariba が外部システムで管理されるフォームのデータを提供する場所となります。

外部システムで管理されるフォームに対して登録できる API は 1 つのみです。指定の外部システムで貴社が使用を希望している外部フォームの種類をすべて活用できることを確認します。

SAP Ariba Developer Portal で独自の API を登録する方法については、以下のドキュメントを参照してください。

[開発者ポータルでの独自の API の管理 - SAP Help Portal](#)

The image shows two screenshots of the SAP Ariba APIs developer portal. The top screenshot displays the 'Get Started!' page with a navigation menu and a prominent 'Add New API' button circled in red. The bottom screenshot shows the 'InitialTestOutboundAPI' configuration page, also with a red circle around the '+' icon in the search bar. A 'Create new tenant' dialog box is overlaid on the bottom right, containing fields for Name, AN-ID, AN Id, Product, and Realm type (Test or Production), along with 'Save' and 'Cancel' buttons.

機能の概要

説明: 外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

お客様が SAP Ariba Developer Portal で Guided Buying の受信 Functional Documents API を設定します。

受信フォームのデータがこの API に送信されます。適切なファイル形式が送信されるよう外部システムを設定する必要があります。

SAP Ariba Developer Portal を介して API を管理する方法については、以下のドキュメントを参照してください。

[管理者向け Developer Portal ガイド - SAP Help Portal](#)

SAP Ariba Developer Portal へのリンク:

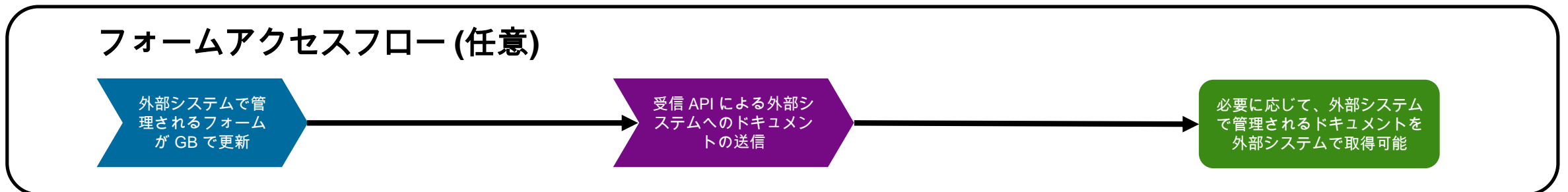
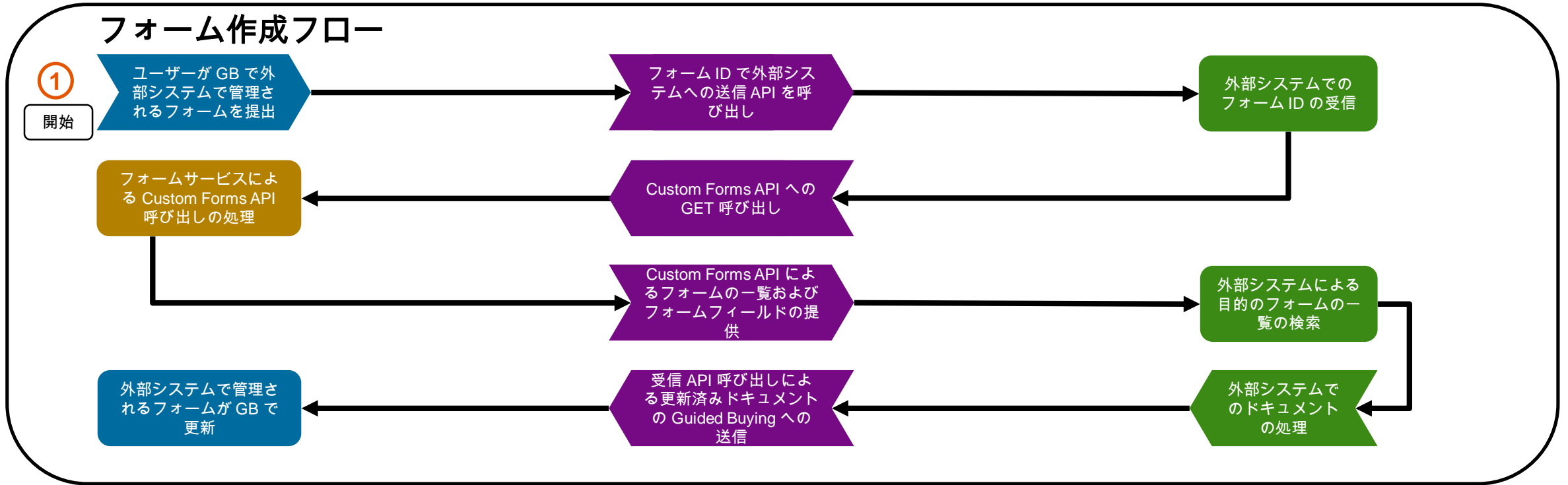
[SAP Ariba APIs Portal](#)

The image displays two screenshots of the SAP Ariba Developer Portal interface. The top screenshot shows the REST API catalog for 'SAP Ariba APIs' under the 'PROCUREMENT' category. The 'Guided Buying Functional Documents API' is selected, showing its version (v1, Active) and a description: 'applications to manage documents that were created in guided buying.' It also lists the rate limit (10/second, 60/minute, 1000/hour) and release notes. The bottom screenshot shows the 'My Applications' page with a search for 'guide'. The search results show two active applications: 'Guided Buy Functional Do...' and 'GuidedBuy Testing'. The details for 'Guided Buy Functional Documents Testing' are shown, including the developer (Emily Jiang), organization (SAP Internal Org), summary, last updated date (Jul 9, 2020), OAuth client ID, application key, and the APIs used by this application.

機能の概要

説明: 外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

- Guided Buying
- フォーム
- API 連携
- 外部システム



機能の概要

説明: 外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

外部システムで管理されるフォームの目的別プロセス

以下は、外部システムで管理されるフォームを使用するためのおおまかなプロセス手順です (詳細ドキュメントについては、SAP のヘルプを参照)。

- エンドユーザーが、外部システムで管理されるフォームに関連付けられたタイルを開き、フォームに入力して、[提出] ボタンをクリックします。
- 送信 API 呼び出しによって、標準の Guided Buying データが外部システムに送信されます。このデータには、カスタムフィールド値を取得するために使用可能な ID が含まれます。
- 外部システムで、Custom Forms API を使用して、Custom Forms API の GET オペレーションによりカスタムフィールドの値が取得されます。
- 外部システムによってフォームデータが処理されます。
- 外部システムによって Guided Buying の Functional Form API に対する受信 API 呼び出しが実行され、更新されたフォームデータが Guided Buying に提供されます。
- Guided Buying のフォームが、外部システムからのデータによって更新されます。
- 外部システムでは、必要に応じて、受信 API と GET オペレーションを使用することにより、Guided Buying のフォームにアクセスすることができます。

機能の概要

説明: 外部システムで管理されるフォームの Guided Buying でのサポート

エンドユーザーが外部システムで管理されるフォームに入力して [提出] をクリックすると、送信呼び出しが開始され、お客様が登録した API にフォームデータが提供されます。

ユーザーが [提出] をクリックすると、外部システムでの処理が開始されます。

The screenshot shows the SAP Guided Buying interface. At the top, there is a dark blue header with the SAP logo and 'Guided Buying' text. To the right of the header is a search bar with the placeholder text 'Find goods and services'. Further right are icons for a shopping cart with a '267' notification badge and a user profile icon labeled 'MH'. Below the header, there is a navigation bar with a back arrow and the text 'Please provide a title *'. To the right of this bar are two buttons: 'Submit' (highlighted with a red box and a red arrow pointing to it) and 'Cancel'. The main content area is titled 'Maintenance request form' and includes a small image of a person in a blue uniform looking at a tablet. Below the title, there is a description: 'Use this form anytime you need to create and send a maintenance request to our maintenance ticketing system'. The form contains several input fields: 'Requester name *' with a dropdown menu showing 'Mark Harris', 'Category' with the value '801415 - Market research', 'Request start date *' with a date picker showing '01/04/2021', and 'Request end date *' with a date picker showing '01/08/2021'. Below these fields, there is a section for 'Type of request' with four radio button options: 'Facilities maintenance' (selected), 'Fleet maintenance', 'Electrical maintenance', and 'Mechanical maintenance'. At the bottom, there is a text input field labeled 'Describe your request'.